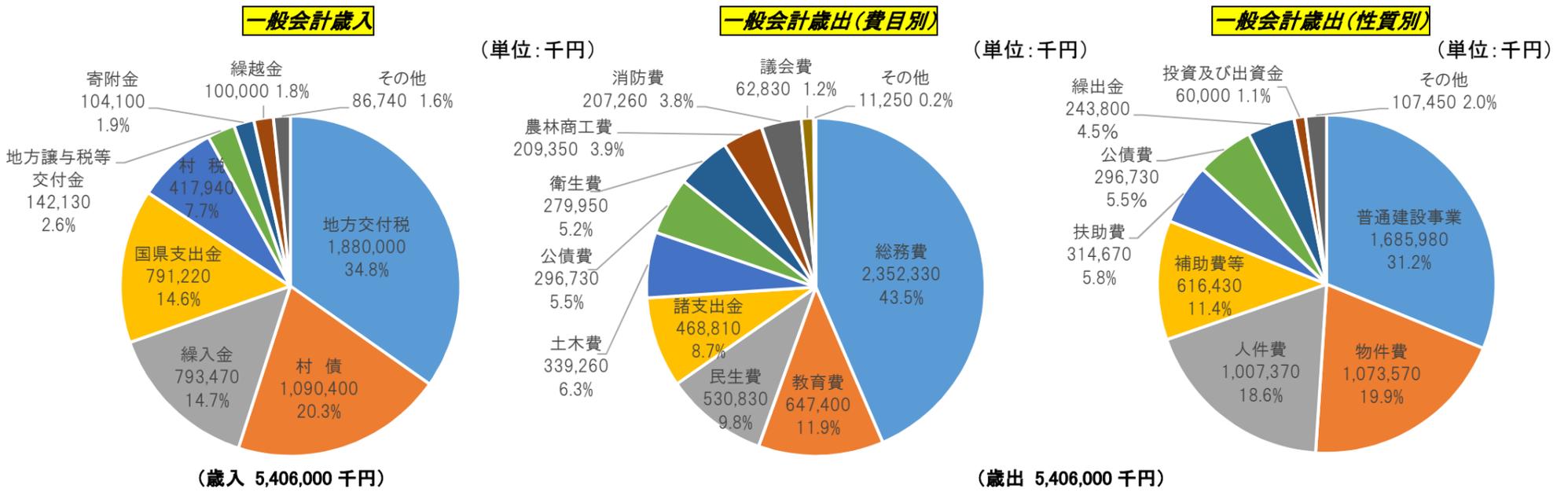


# 令和4年度当初予算の概要

明日香村の令和4年度一般会計予算は、54億600万円で、前年度に比べると総務費で7億744万円、43.0%の増(新庁舎建設事業に伴う工事費4億7,343万円、新型コロナウイルス感染症対策事業費9,635万円等)、消防費で6,694万円、47.7%の増(防災行政無線等移設事業4,156万円等)となっており、一般会計全体で8億7,300万円、19.3%の増となります。一般会計と7特別会計、水道事業会計、下水道事業会計の合計10会計を合算すると、80億6,390万円となり、前年度と比べると10億6,372万円、15.2%の増となっています。



※諸支出金については、基金積立金、特別会計繰出金等

…黄色は新規事業

## 特色ある歴史的環境で次代を担う子どもが育つ村

### 子育て・教育

区分	内容	金額
子ども子育て支援事業の推進【住民課・健康づくり課・教育課】	・子育て世代包括支援センターにおいて【H28～】、保育支援を継続するとともに、ファミサポ明日香での一時預かり事業【H30～】の利用や啓発に取り組む。また、ウィズコロナ社会づくりの視点から、あすかこアプリ【H30～】を活用した子育てに関する様々な情報の配信や <b>幼稚園の余裕教室を活用した子育て交流事業を実施【R4～】</b> 。(児童福祉支援事業116,180千円) ・子育て世代の経済的な負担の軽減を図るため、不妊治療費助成【H28～】、多子世帯の給食費負担軽減【H28～】、幼稚園や保育園の保育料等軽減【H28～】及び無償化【R1～】、出産祝金、小・中学校への新入学児童・生徒へ祝金の支給【H29～】等を引き続き実施する。(母子保健事業8,530千円、出産祝金給付事業1,790千円、入学祝金給付事業2,700千円)	129,200千円
幼小中学校経営事業【教育課】	・幼小中一貫教育の特色を活かした教育として、小学校高学年から教科担当制授業を行い、英語教育、郷土学習の充実を図り、臨床心理士や特別支援員の配置により、いじめや不登校など特別な支援を要する子どもたちに適切な指導やアドバイスを行い、小学校から中学校まで少人数学級編成できめ細かな学習指導を行う。	48,990千円
図書室整備事業【教育課】	・新庁舎移転後、健康福祉センターにおいて、利便性向上と多世代交流の場としての機能充実を図るため、図書室の基本設計及び実施設計業務を実施する。	10,000千円

## 万葉の地で元気にいきいきと暮らせる村

### 健康・福祉

区分	内容	金額
新型コロナ予防接種事業【健康づくり課】	・新型コロナウイルスワクチンの追加接種や小児への接種【R3～】について、国保診療所や村内医療機関、県立医科大学等と連携し、早期に接種が完了となる接種体制の整備等に努め、村民の生命と健康を損なうリスクの軽減を図る。	5,870千円
健康づくり事業【健康づくり課】	・特定健診に特化したあすか健康プロジェクト事業【H24～】や健康ステーション事業【H29～】、糖尿病性腎症予防事業【H30～】の継続やがん患者の医療用補装具費の一部助成【R3～】を行うと併に健診未受診者への受診勧奨を強化し、健診受診率の向上に努める。また、寝たきりの原因となる骨粗鬆症の検診を導入し【R4～】、生活習慣の改善、予防対策をより一層推進し、医療費の適正化を目指す。 ・現状の健康、医療、介護の分析を行い、これからのウィズコロナ社会の視点をふまえ、健康寿命の延伸や終末期の地域社会のあり方も意識した健康あすか21計画を策定する。	32,610千円
地域包括ケア体制構築事業【健康づくり課】	・地域包括支援センターで、社会福祉協議会や関係団体と連携し、高齢者の保健事業と介護予防事業の一体的な取り組み【R3～】を充実させるため、ふれあいサロン活動【H27～】の場等に専門職種の積極的なフレイル予防体操【H30～】等の導入実施を行いながら、担い手であるボランティアの支援と育成に努め、社会参加の促進を図る。 ・住民が抱えている生活課題の調査等を基に、コロナ感染などで複雑化した相談者のニーズに対応し、行政庁内や支援機関など多機関協働による支援体制の構築に向けて協議を行う。【R4～】	70,910千円
医療費助成事業【住民課】	・福祉医療該当者の健康の保持と福祉の増進を図るため、医療費の一部負担に対する助成を実施する。	35,620千円

## 古都にふさわしい安全・安心で生活しやすい村

### 安全・安心・生活環境・定住

区分	内容	金額
ファミリティマネジメント推進事業【総務財政課】	・平成28年3月に策定した公共施設等総合管理計画の改定をおこない、併せて新庁舎移転後の現庁舎等の利用計画の検討を行う。	7,000千円
デジタル化推進事業【総務財政課】	・令和7年度までに情報システムの標準化・共通化を目指す国の方針に基づき、行政手続きのオンライン化にかかる申請管理システムの導入に向けた整備を行う。	25,700千円
地域防犯推進事業【総務財政課】	・地域の防犯力の向上を図るため、防犯カメラ及び防犯灯LED化に対する補助【H30～】並びに防犯灯の修繕を実施する。	3,300千円
防災行政無線等移設事業【総務財政課】	・新庁舎移転に伴い、村防災行政無線、県防災無線、震度計及び雨量計の移設を行う。	41,560千円

区分	内容	
定住促進事業 【総合政策課】	・村内の空き家を活用し、定住を促進するため、空き家バンク制度を推進する。【H21～】 ・子育て世帯の定住を促進するため、子育て世帯の新築等に関する費用の一部を助成する。【H28～】 ・市街化区域(阪合地区)において、住宅地形成を促進するための事業実施に向けたまちづくり協議会(準備会)の立ち上げや事業計画案の作成を行う。【R2～】	7,020千円 10,000千円 7,500千円
雇用環境創出事業 【総合政策課】	・安定的な雇用環境を創出するため、過疎地域の制度を活用し、人材派遣を行う特定地域づくり事業協同組合の活動に対して支援を実施する。【R3～】	7,410千円
公共交通運行事業 【総合政策課・観光農林推進課】	・住民や来訪者が利用しやすい公共交通、及び高齢化により増加する交通弱者の外出支援強化を目指して、赤かめ周遊バス【H15～】・飛鳥キトラ線【H28～】・金かめ乗合交通【H27～】・コミュニティタクシー【H18～】の運行見直しや交通体系の改善、及び2次交通の充実など、地域特性にあった新たな交通システム導入に向けて実証実験を進める。	66,150千円
新庁舎建設推進事業 【総合政策課】	・令和5年春の開庁を目指し、新庁舎の建設を行う。【H28～R4】	1,249,270千円
ごみ処理事業 し尿処理事業 【住民課】	・一般廃棄物(可燃ごみ・資源ごみ・不燃・粗大ごみ)の適正な処理を実施する。 ・し尿の適正な処理を行うとともに、今後も継続的に運用するため、し尿中継施設の整備を行う。(用地購入、測量・設計)	73,350千円 28,710千円
下水道施設整備事業 【地域づくり課】	・老朽化する下水道施設について計画的かつ効率的に点検・調査・修繕等を行うため、ストックマネジメント計画(ポンプ施設)を策定し、長寿命化を図る。 ・ <b>県道多武峰・見瀬線島庄地区の事業計画に合わせ下水道の新設設計を行う。測量・設計(島庄) L=220m</b>	9,000千円 7,000千円
水道老朽管等更新 及び布設事業 【地域づくり課】	・安全で安定した給水を行うため、老朽化した水道管及び加圧ポンプの更新等を行う。 配水管布設替工事(祝戸) L=220m、水道施設改修(岡、立部、上居) 加圧ポンプ更新(栢森ポンプ場) 老朽管更新測量・設計(真弓) L=800m、 ・ <b>県道多武峰・見瀬線島庄地区の事業計画に合わせ、配水管の新設設計を行う。測量・設計(島庄) L=260m</b>	94,500千円 5,000千円
ため池耐震性調査事業 【地域づくり課】	・地震や豪雨による防災重点ため池の決壊の危険性を評価し、計画的な防災工事の必要性について判断するため、耐震性調査並びに施設の劣化状況調査を行う。 2池(御池・和田池)	30,000千円
道路維持事業 橋梁長寿命化事業 【地域づくり課】	・安全で円滑な走行環境を確保するため、経年劣化した舗装等の修繕をするとともに、橋梁を定期的に点検し、修繕を行うことにより、橋梁の長寿命化を図る。 道路維持事業 檜前他7カ大字 橋梁補修工事 3橋 定期点検 29橋 改修設計 1橋	68,000千円
道路改良事業 【地域づくり課】	・道路利用者が安心・安全に通行できるよう、歩道等の道路改良工事を実施する。 工事(村道川原立部線・村道野口橋2号線・村道橋20号線)	62,000千円

古代史の舞台で交流を促し元気のある村

農業・林業・商工・観光・雇用

区分	内容	
企業誘致促進事業 【総合政策課】	・明日香村の歴史的風土の保全・改善・活用に共感する企業が、村内に事業所や宿泊施設等を立地させる際、計画の進捗に併せて諸条件の調整を行うとともに、連携して地域活性化につながるための勉強会等を実施する。【H27～】	230千円
担い手育成支援事業 【観光農林推進課】	・農業従事者の高齢化等により、急速に担い手が減少する中で、持続的に営農活動が行えるよう、新規就農者や農業後継者等が行う農業生産活動の支援をめざし、新規就農者の就農後の定着を図るための資金を交付する。【H22～】 ・ <b>既存農家に対してセミナーを開催し、生産意欲向上に繋がる意識改革や第三者継承に向けた手法を検討する。</b> ・集落による耕作放棄地解消活動に対して支援する。	9,730千円
農村魅力づくり事業 【観光農林推進課】	・耕作放棄地を解消し、農村景観を創出することにより来訪者へのもてなしの演出を行う。 ・体験型の観光農業ツアー等を実施することにより、農業収益の多角化と新たな村の魅力を高める。 ・ <b>農業の新たな担い手として期待される企業・法人に対して、積極的な誘致活動を実施する。</b>	16,000千円
農商工活性化支援事業 【観光農林推進課】	・加工用野菜・持続可能な作物の栽培実証を行う。また、営農アドバイザーを確保することで、就農希望者を雇用しながら、知識や技術の習得、地縁活動のルールや農地ごとの特性を理解した担い手を育成する。 ・加工品について、マーケットインの視点から付加価値を見直し、ブランディング強化に取り組み販売力を強化する。	32,210千円
有害獣対策事業 【観光農林推進課】	・有害鳥獣による農作物の被害を抑えるため、猟友会及び捕獲専門員と連携し、個体数の減少に取り組むとともに、狩猟免許の取得・更新助成を行い有害獣対策の人材の確保を図る。【H23～】 ・獣害防護柵の管理強化を図るため、資材【H27～】や電気柵の支援【R3～】、個々の農家の営農意欲の低下を防ぐ。 ・獣害防護柵の弱点を診断するなど、集落単位での自己防衛の認識を高めるため支援対策を強化する。【R2～】 ・ <b>特に集落単位で取り組む獣害駆除に対し、資材提供等を行い、駆除対策を促進する。</b>	11,830千円
観光振興事業 【観光農林推進課】	・新たな誘客促進に向けてアスカルビーなどの「食」の魅力を活かした閑散期キャンペーンを開催し観光産業の活性化を図る。 ・村の文化遺産を活用し、新たな旅行商品造成や村内周遊事業の実施により歴史文化観光の振興と文化財の収益化を図る。 ・ <b>世界遺産登録を視野に、質の高い案内サービスを提供するプロガイド人材育成を推進する。</b>	8,540千円
観光活性化事業 【観光農林推進課】	・「飛鳥光の回廊」を世界遺産暫定リスト構成資産の夜間ライトアップや光の演出等により、普段見ることができない特別な空間を創出し、世界遺産登録に向けた機運醸成を目指す。また、村内事業者と連携して地域の収益性向上に寄与する。	10,000千円
飛鳥ハーフマラソン事業 【教育課】	・第1回大会の課題や改善点等を踏まえ、第2回大会がより安心安全に開催できるよう準備をすすめる。 また、村民、村内観光事業者、商工業者とともに大会を盛り上げ、地域活性化を目指す。「走ってタネをまこう」をキャッチコピーに、参加費の一部を歴史的風土の保全にあてるとともに、世界遺産登録推進と連動して、国内外に広く情報発信を行い、新たな明日香ファンの獲得に努める。【R1～】(実行委員会予算 65,400千円)	10,000千円

世界遺産登録による歴史的風土を守り活かし新たな文化をつくり出す村

保存活用・文化継承・景観・里山・情報発信

区分	内容	
世界遺産登録推進事業 【総合政策課・教育課・文化財課】	・「飛鳥・藤原」の世界遺産登録に向け国内推薦を得られるよう、インタープリテーション(解説の仕方)戦略の検討及び展開を図るとともに、世界遺産学習や飛鳥藤原に関わる講演会など機運の醸成と国内外への情報発信のための取組を行う。【H18～】	6,660千円
村民協働事業 【総合政策課】	・村民との直接対話で、新しい発想や魅力を創造する村づくりの推進を図るため、車座集会「明日香座」を開催する。【H24～】 ・集落及び観光周遊ルート環境美化を定期的に実施する大字管理組合に対し、活動費助成を行う。【H23～】 ・歴史的風土の保存のために大字管理組合が行う事業に対する支援を行う。【S55～】【特別会計 29,930千円】	44,170千円
社会連携事業 【総合政策課】	・関西大学や天理大学などとの大学連携【H17～】 ボランティア活動、首都圏講演会の開催、出前講座、スポーツ交流、生涯教育活動、遺跡のCG復元 など	5,370千円
多様な団体との連携事業 【観光農林推進課】	・オーナー制度や彼岸花祭り、景観ボランティア等との連携による景観保全を軸とした取り組みを継続するとともに、民間によるクラウドファンディングの活用促進や、インバウンド誘客を見込んだ商品造成などの取り組みを実施する。	10,110千円
芸術文化事業 【文化財課・教育課】	・村内在住の美術作家を中心とした展覧会や文化祭などの開催、公民館を中心に活動する各種団体・サークルの発表の機会の提供、次代を担う子どもたちによる芸能大会等の実施などを行い、文化の香る村づくりを進めることにより、村民の明日香村への愛着を増幅するとともに、来訪者も含めた多世代にわたる交流を促進する。【明日香の匠展、明日香村文化祭、飛鳥アートヴィレッジ等】	8,630千円
主要古墳等整備活用事業 【文化財課】	・ <b>世界遺産構成要素となる村内主要古墳等において、古代飛鳥を体感できる施設として保存・活用を図るための計画づくりを行う。【R4～】(中尾山古墳整備基本構想・牽牛子塚西側園地測量設計)</b>	7,960千円
古代飛鳥再現事業 【文化財課】	・飛鳥の歴史文化資源の「見える化」を図るため古代飛鳥を復元する手法の検証を行い、飛鳥時代を体感できるコンテンツ等の開発を行う。【伎楽復元・世界遺産解説機能強化】	6,460千円